



富山南警察署

- 投稿者：富山県土木部営繕課
- 撮影年月：令和2年10月
- 所在地：富山県富山市蛭川地内
- 施工者：日本海建興・タカノ建設・三由建設JVほか
- コメント：令和3年度富山県建設優良工事で知事賞を受賞

Contents

年頭挨拶	【営繕部長】	2
事業紹介			
妙高自然保護官事務所 車庫棟の整備	【営繕部 整備課】	3
新潟よつば学園整備事業	【新潟県 土木部都市局営繕課】	4
富山県防災危機管理センター(仮称)新築工事	【富山県 土木部営繕課】	5
国立工芸館の移転整備について ～明治時代の洋風建築を移築・活用～	【石川県 土木部営繕課】	6
情報ホットライン			
新人職員紹介	【北陸地方整備局 営繕部、新潟県 土木部都市局営繕課、新潟市 建築部】	7
トピックス			
優良工事の表彰	【北陸地方整備局 営繕部・金沢営繕事務所、新潟県 土木部都市局営繕課、富山県 土木部営繕課、新潟市 建築部】	10
整備局からの情報発信			
営繕事業における生産性向上技術の更なる活用拡大 ～遠隔臨場の試行について～	【営繕部 保全指導・監督室】	15
公共建築に関する情報発信	【北陸地方整備局 営繕部】	16

年頭挨拶

北陸地方整備局営繕部長 平田 哲人



令和4年の年頭にあたり謹んで新春のお慶びを申し上げます。

「えいぜん通信@北陸」をご覧いただいている皆様におかれましては、日頃より北陸地方整備局営繕部における事業並びに施策の推進に対してご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

一昨年来、新型コロナウイルス感染症の拡大によって社会活動が様々な制約を受け、経済へも大きな影響を及ぼしています。職場においても懇親会などほとんど行わないようになったため、コミュニケーションを図る上でマイナスとなっているところがあり、今後、状況を見ながら改善していきたいと思っています。一方で、これまであまり進まなかったテレワークやリモート会議等が進み、業務の進め方において様々な変化がみられるようになり、我々自身の働き方改革には貢献している部分もあるように思えます。

現在、建設業界においては「働き方改革」が喫緊の課題となっています。働き方改革関連法が平成31年4月に施行され、建設業においては5年間の経過措置が認められていますが、2年後の令和6年4月には時間外労働の上限規制が適用されることとなります。

これまで、北陸地方整備局の営繕事業においては、発注するすべての工事において週休2日促進工事とするとともに、新築工事や一部の改修工事において発注者指定による週休2日を実施してきました。今後、その取り組みをさらに進めていく必要があります。改修工事においては庁舎に入居されている各官署の方々のご理解も大変重要なものとなってまいります。事業実施に当たっては、施工者の方や入居される官署の方々と丁寧に会話をを行いながら進めてまいります。

働き方改革を推進していくためには、「生産性向上」が重要な要素であり、建築分野においても「DX」にしっかりと取り組んでいく必要があります。現在、「情報共有システムの活用」を全ての工事で実施し、「BIMの活用」や「遠隔臨場」については試行的に取り組んでいるところですが、今後、更なる取り組み案件の増加と内容の充実化を図っていく必要があると考えています。

また、官庁営繕では、阪神・淡路大震災以降、官庁施設の耐震化を進めてきておりますが、北陸地方整備局管内においてはようやくその達成に目途がついた状況です。

耐震化が一段落する中で、脱炭素社会の実現が大きく求められるようになってきており、建築物においてもこれまで以上に重要な取り組みとなることは間違いありません。太陽光発電の設置をはじめ、必要な整備に取り組んでまいりますので、引き続きのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、早期のコロナ禍からの回復と、今年一年が皆様にとってより良い年となりますことを祈念いたしまして、年頭のあいさつとさせていただきます。

妙高自然保護官事務所 車庫棟の整備

(営繕部 整備課)

1. 事業の概要

本事業は、妙高自然保護官事務所に付属する車庫棟の新築工事です。

当該施設の敷地は、妙高戸隠連山国立公園の特別地域内に位置していることから、周辺の景観に配慮した整備を行いました。また、この地域が多雪地域であることから、積雪についても配慮した建物となっています。

2. 施設の特徴

施設の構造は木造で、構造材にカラマツの集成材とスギを使用しています。外壁は木調の窯業系サイディング張り、屋根はガルバリウム鋼板葺き仕上げ、腰壁には石積模様仕上げのコンクリート化粧型枠を使用するなど周辺の景観と調和した外観をコンセプトに設計を行いました。

壁面の上部には明かり取り用の窓を設け、シャッターが閉まった状態でも日中は照明を

点灯せずに内部作業ができる配慮を行っています。

積雪に対する配慮として、隣に建つ庁舎からの落雪の影響を考慮し、施設の配置を検討しています。

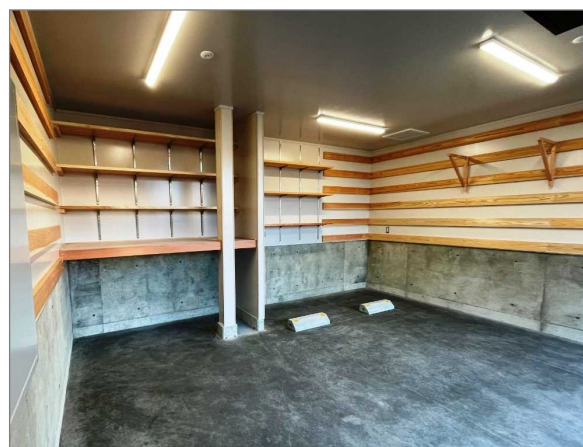
工事に際しては、工事契約時に構造材で予定していたベイマツとヒノキが工事開始時点で入手困難な状況であることが判明したことから、急遽代替で入手可能なカラマツの集成材へ樹種を変更し対応を行いました。

■施設概要■

- 名称 妙高自然保護官事務所車庫棟
- 所在地 新潟県妙高市大字関川2279-2
- 構造・規模 車庫：木造 平屋建て
延べ面積：27.3㎡
- 工期 2021年5月10日
～2021年11月5日
- 設計 あい設計(株)
- 監理 北陸地方整備局営繕部 保全指導・監督室
- 施工者 山口建設(株)



車庫棟 外観



車庫棟 内観

新潟よつば学園整備事業

(新潟県 土木部都市局 営繕課)

1 事業の概要

明治から昭和にかけて創立された新潟盲学校と新潟聾学校は、新潟地区で最も歴史のある盲・聾学校です。両校の現校舎は施設全体の9割以上が昭和30年代から50年代に建築された棟で占められており、新耐震基準を満たしていないことから、早期の改築が求められていました。

改築にあたっては、両校で培われた教育理念を踏まえ、より質の高い教育環境を実現するために統合して整備することとし、現在は建築工事が完了し2022年4月の開校に向けて外構工事を施工しています。

なお、「新潟よつば学園」の「よつば」は、対象としている視覚、聴覚、知的の三つの障害に加え、学校を支えてくれる地域や保護者を四枚の葉になぞらえて名付けられたものです。



外観（全景）

正面玄関付近

2 施設の概要

施設の特性上、縦移動ができるだけ少なくなるように階数は2階建てに抑えました。また、視覚、聴覚、知的の各教育の独立性に配慮しながらも、日常生活の中で子供たちが自然と相互に交流が生まれる空間となるよう、三つの障害の各教育部門が施設中央部に配置された共用部分（コモンスペース）でつながる配置計画としました。コモンスペースには、生徒の交流を目的とした広場や光庭を設け、明るく開放感のある吹き抜け空間としました。

3 工事で考慮した内容

施設内各所に点字ブロックや音声誘導装置、情報表示設備などを設置した全館バリアフリー対応となっており、生徒をはじめ誰もが安全・安心に利用できる施設となっています。また、コモンスペースや教室等の壁面仕上材には新潟県産杉材や、しっくい塗り壁を採用することで、落ち着いた温かみのある室内空間を創りました。



コモンスペース広場

県産杉材、しっくい塗り壁



体育館アリーナ

プールは生徒のプライバシーに配慮し2階に設置

■施設概要■

- 名称 新潟県立 新潟よつば学園
- 所在地 新潟県新潟市東区竹尾2丁目2番1号
- 構造・規模 鉄筋コンクリート造 一部 鉄骨造
地上2階建
延べ面積 10,953.51 m²
- 工期 2019年12月20日～2022年8月31日
- 設計・監理 新潟県建築設計協同組合
- 施工者
校舎棟 加賀田・本間・丸運特定共同企業体(建築)
大明電業株式会社(電気)
丸高工業株式会社(衛生)
昱工業株式会社(空調)
体育館棟 新潟藤田・小川特定共同企業体(建築)
株式会社電友舎(電気)
株式会社新潟日立(衛生・空調)

富山県防災・危機管理センター(仮称)新築工事

(富山県 土木部 営繕課)

1 施設概要

災害等の非常時に迅速かつ的確に対応できるよう、県庁敷地内に常設の災害対策本部室や防災関係機関等が活動する受援のためのスペースを備えた施設を新たに整備することになりました。

この施設では、地域防災力の向上を図るため、県民の防災意識の高揚や、消防団や自主防災組織等の訓練・研修の場とするなど、平常時においても有効に活用します。

2 施設の特徴

①災害時の機能確保

中間免震構造の採用や地盤改良による液状化対策によって、耐震性を確保しています。また、防災・危機管理機能を2階以上に配置することで、耐浸水性も確保しています。

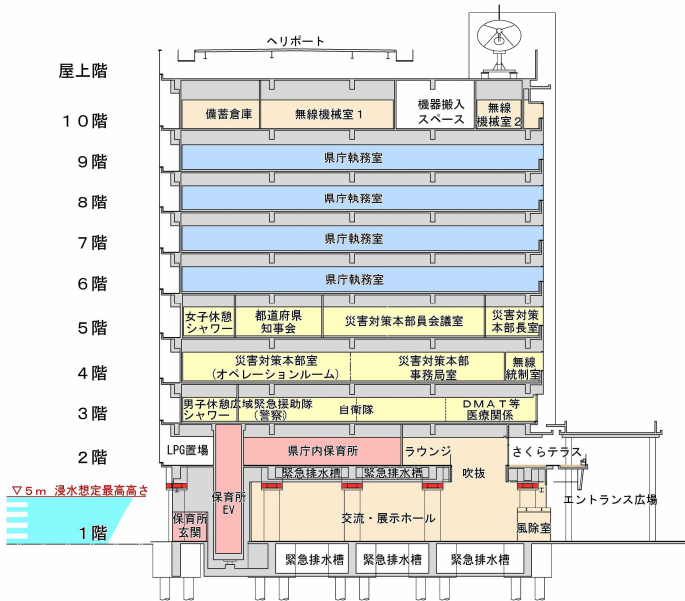
その他にも、非常用発電機や緊急排水槽を有しており、停電や給排水途絶時における施設運営に必要なライフラインの自立機能及び代替機能を確保しています。

②防災・危機管理の中核機能

様々な情報等を収集し、迅速かつ的確に応急対策方針を決定するため、映像情報システムを導入します。また、広域応援部隊の受入れや支援物資の受入れ・運搬等のため、屋上にヘリポートを設置します。

③賑わいの創出・子育て環境の整備

隣接する県民会館側に上屋のあるエントランス広場を整備します。また、1階には展示・交流スペースを、2階には県庁内保育所やテラスを整備しています。



施設概略図

■施設概要■

- 名称：富山県防災・危機管理センター(仮称)
- 所在地：富山市新総曲輪地内
- 構造：S造一部RC造10階建 延べ面積10,465㎡
- 主諸室：防災センター、執務室
- 工期：令和2年6月～4年6月
- 設計・監理：福見設計・北電技術コンサルタント設計JV
- 施工者(建築)：前田建設工業・寺崎工業・東城JV



完成予想図



工事の進捗状況(R3.11末時点)

事業紹介

国立工芸館の移転整備について ～明治時代の洋風建築を移築・活用～

(石川県土木部営繕課)

1 事業の目的

国立工芸館は、国の地方創生の一環である政府機関の地方移転の提案募集に対し「工芸王国・石川」とも呼ばれる本県にふさわしい施設として提案した結果、2016年3月に移転が決定しました。決定から4年半の整備期間を経て、日本海側初の国立美術館が誕生しました。

2 整備内容

建物は県と金沢市が兼六園周辺文化の森に整備しました。建物は明治時代に建てられた国の登録有形文化財を活用しています。正面向かって左側は旧陸軍第九師団司令部庁舎、右側には旧陸軍金沢偕行社を県立能楽堂横から移築しました。

いずれも明治になって導入され始めた西洋建築の特徴や技法が散りばめられた建物です。飾りの付いた上げ下げ窓、天井にはシャンデリアと漆喰のレリーフが飾られ、また、ケヤキ造りの重厚な階段を備えるなど、往時の姿で復元しました。

3 考慮した内容

登録文化財の価値を維持するため、移築部分の意匠を保存するとともに、可能な限り古材を再利用しています。外観復元のために構造計画には移築部分（木造）と復元部分（RC造）の境界が分からないよう平面混構造を採用しています。

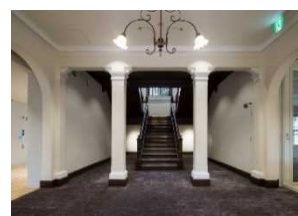
また、收藏・展示作品に悪影響を与える化学物質（建材から発生するアンモニア・ギ酸等）のリスクを低減するための「からし期間」を設けた工期設定としています。これらにより文化財建造物の保存と美術館用途として必要な建物性能を両立した建築物として整備しています。



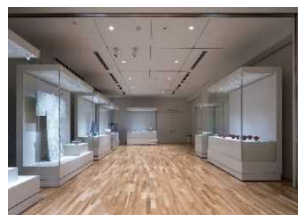
国立工芸館 竣工写真(外観)



多目的室(木造)



階段室(木造)



展示室(RC造)



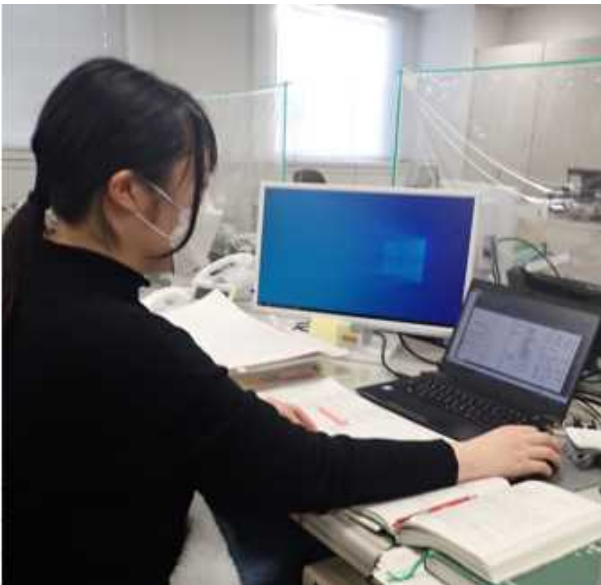
エントランス(S造)

■施設概要■

- 名称 国立工芸館
- 所在地 石川県金沢市出羽町3番2号
- 構造・規模 鉄筋コンクリート造+木造
一部鉄骨造
地上2階・地下1階
延べ面積 3,072.22㎡
- 工期 2017年12月～2020年3月
- 設計・監理 株式会社 山岸建築設計事務所
株式会社 浦設備研究所
- 施工者 (建築) 真柄・高田・共栄JV
(第九師団) 長坂・川本JV
(偕行社) 岡・本田JV
(電気) 米沢・北菱JV
(空調・その1) 柿本・第一電気JV
(空調・その2) 北菱・アムズJV
(給排水衛生) 鈴木管工業㈱
(自家発電設備) ㈱柿本商会

新 人 職 員 紹 介

(北陸地方整備局営繕部)



現在計画課として、主に予算要求資料の作成業務に携わっています。

入省して半年以上が経ちましたが、まだ分からないことも多く、業務や打合せなどで先輩職員の方の知識や経験の深さを実感しています。

これから様々な経験を通じて、建築の専門知識だけでなく、各地域の特徴や行政が担う役割など幅広い知識を蓄えていけるよう、日々の業務に励んでいきたいと思っています。

(計画課 栗原)

10月1日付で入局しました。

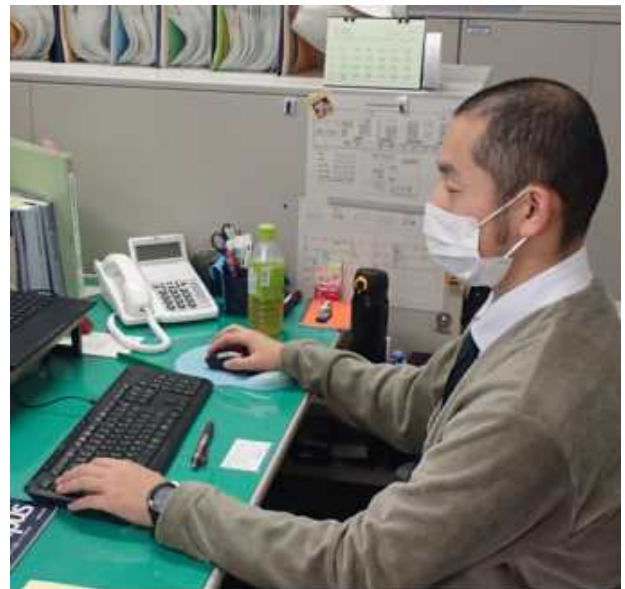
前職は機械設備の施工管理をやっており、現場で作業着を着て作業をしていました。

入局してからはスーツを着ての作業なので初めは着られている感はありましたが、気持ちは馴れた気がしています。

現在、設計業務や積算業務をやっているのですが初心者なので日々奮闘中です。今までもわからないことは勉強していたつもりでしたが一からの勉強は少し新鮮に感じます。

皆さんにはいろいろとご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願い致します。

(整備課 石川)



新 人 職 員 紹 介

(新潟県 土木部都市局 営繕課)



新潟県土木部都市局営繕課の建築整備班に配属され、他部署から依頼を受け、公共建築工事の発注や工事監理等を行っています。

入庁して半年以上が経ちますが、まだ業務で分からないところが多く、先輩職員の方々から丁寧に教えて頂き、少しずつ業務の進め方を学んでいます。

これから様々な業務に携わり、一日でも早く業務内容を覚え、民間企業で経験したことを生かして行くことで、少しでも地域に貢献できるように一つ一つを大切に頑張っていきたいと思います。

(営繕課 川上)

新 人 職 員 紹 介

(新潟市建築部)



※撮影時のみマスクを外しています

●こんにちは。私は現在、建築職として市の建築物の営繕業務を担当しており、設計図書の確認業務や工事の監督業務などを行っています。専門的な知識を求められる場面が多く、図面や仕様書などを何度も確認しながら業務を進めています。大変な業務ですが、自分が担当する工事が竣工した時は、達成感を感じます。

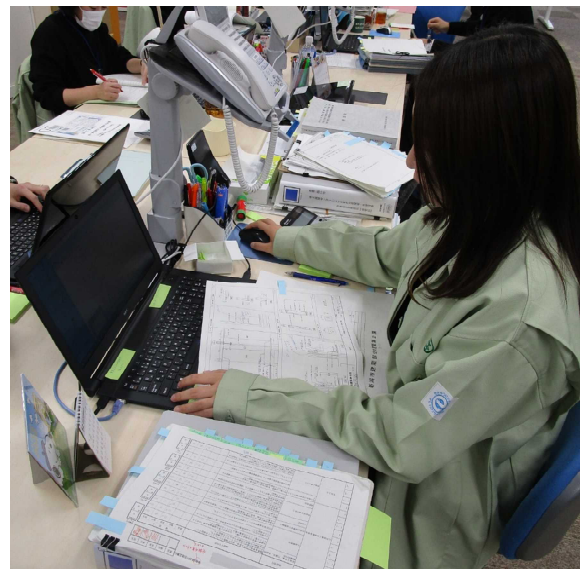
私はまだまだ業務経験が浅く、分からないことだらけです。先輩職員をはじめ、業務を通して関わる皆さまからのアドバイスや経験談を聞きながら、より良い仕事ができるように勉強していきたいと思えます。

[公共建築第1課 井口 新太郎]

●現在、建築職として主に公共建築物の設計・工事監督の業務をしています。はじめは施工上の知識や法令など、わからないことだらけで戸惑うこともありました。しかし、工事現場を実際に見たり、先輩職員に聞きながら、少しずつわかることが増えてきました。

公共建築物は長く、多くの市民に使用される建物です。これからも様々な経験を積み、より使いやすい建物にすることに尽力できるよう、業務に励んでいきたいと思えます。

[公共建築第2課 阿部 由香里]



※撮影時のみマスクを外しています

優良工事の表彰は、所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し表彰することにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上と事業の推進に資することを目的とし、優秀な企業及び技術者を北陸地方整備局長表彰、営繕部長表彰などとしています。また、優良工事に選定された工事の下請負者の中から、工事の品質確保や向上に貢献した企業を表彰しています。

今回、令和2年度に完成した営繕工事及び営繕業務のうち、優秀な企業及び技術者を営繕部長表彰(R3.7.19)、金沢営繕事務所長表彰(R3.7.27)として表彰を行いました。(受賞者の喜びの声を紹介します。)



受賞者:(株)新潟藤田組 工事名:下越森林管理署村上支署(19)新築工事

本日、ここに北陸地方整備局営繕部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。これもひとえに、発注者の皆様をはじめ、関係各位の方々のご指導とご協力があったことと、深く感謝申し上げます。

本工事は北陸地方整備局管内では数少ない大規模な木造建築物であり、CLT工法の活用等、難易度の高い工事ではありましたが、安全を最優先し、品質の高い建築物を効率的に完成すべく、本社と現場が一体となり取り組みました。また、同一敷地内に既存庁舎および宿舎が位置することから、騒音や振動に配慮しながら、職員の皆様に不快感を与えないような現場管理にも心掛けました。こうした取り組みの結果、本工事がこのような形で評価をいただけたものと、感謝しているところです。

今後も、この受賞を励みに更なる技術の向上と誠実な施工に努め、皆様のご期待に添えるよう社員一丸となり精進して参りますので、更なるご指導ご鞭撻の程、宜しくお願ひ申し上げます。

受賞者:(株)新潟藤田組 吉田 直人 氏 工事名:下越森林管理署村上支署(19)新築工事

この度は、優良建設技術者表彰を賜り誠にありがとうございました。発注者の皆様、監理業務をはじめこの工事に携わっていただいたすべての皆様のご協力によるものと深く感謝申し上げます。この工事を通じて、『木造建築物の良さ』『村上の良さ』『人と人の繋がりの大切さ』を改めて感じる事が出来ました。

今後もこの経験を活かし、建設事業を通じて社会に貢献できるよう精進いたします。

受賞者:(有)石動建築設計事務所 業務名:下越森林管理署村上支署(19)新築工事監理業務

この度は「下越森林管理署 村上支署(19)新築工事 監理業務」の履行に際し、優良業務として「営繕部長表彰」を賜り、謹んでお礼申し上げます。これもひとえに営繕部業務担当者の皆様はじめ、関係各位のご指導の賜物と衷心より感謝申し上げます。今回の受賞を励みとして、なお一層 建築技術の向上に励み、設計監理業務を通して地域社会に貢献出来る様、精進致して行く所存で御座います。整備局様には今後とも旧倍のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。本日は誠に有難う御座いました。

受賞者:米沢電気工事(株) 工事名:金沢地区合同庁舎(19)火災報知設備改修工事

この度は、金沢営繕事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございました。これもひとえに、発注者の皆様方をはじめ、金沢広坂合同庁舎及び金沢新神田合同庁舎の関係者の皆様方、協力業者の皆様方のご支援、ご協力のおかげと深く感謝申し上げます。

当該工事の施工にあたり、安全教育による弊社社員及び協力業者の安全意識向上、労働災害防止対策等の情報共有、安全衛生管理の徹底に取り組んで参りました。その結果、無事故で工事を完成でき、今回受賞することが出来ましたこと大変嬉しく思っております。今回の受賞を励みとし会社一丸となって安全施工の徹底と技術力向上に努め、より良い工事をご提供できるよう努力していく所存でございます。引き続きご支援、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

受賞者:(株)ほくつう 工事名:金沢地区合同庁舎(19)火災報知設備改修工事

この度は、優良下請工事として金沢営繕事務所長表彰を賜りまして、誠にありがとうございました。これもひとえに発注者の皆様・関係者の皆様をはじめ元請であります米沢電気工事株式会社様のご支援・ご協力のおかげだと感じております。

今回の受賞を励みとし、これからも安全衛生意識の向上に努め、更なる期待に添えますよう、技術力の向上に取り組んでいく所存でございます。今後も引き続きご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

令和2年度完成 新潟県 優良工事の表彰(営繕関係)

(新潟県 土木部都市局 営繕課)

新潟県では、建設工事における良質な施工の確保や県内の建設業に従事する技術者の資質向上を目的に、優良な工事を施工した建設業者および優れた施工管理を行った技術者に対して、『優良工事』、『優秀技術者』表彰を行っており、当課発注の工事3件が『優良工事』、技術者3人が『優秀技術者』に選定され、知事表彰を受けました。【令和3年11月9日 知事表彰】

また、それらの表彰に準じて、施工成績が優良な工事およびそれらに従事した技術者に対して、『優良工事証』、『優秀技術者証』の交付を行っており、当課発注の工事1件、技術者1人が選定されました。令和3年11月10日に営繕課長がそれぞれに優良工事証、優秀技術者証を交付しました。

さらに、優良工事を受賞した工事において、優良な下請負工事を施工した建設業者に『優良工事貢献企業証』の交付を行っており、当課発注工事の下請負企業2社が選定され、同じく令和3年11月10日に営繕課長が『優良工事貢献企業証』を交付しました。【令和3年11月10日 営繕課長表彰】

詳細はHP (<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/eizen/0332922.html>) をご確認ください。

令和2年度完成 新潟県優良工事 表彰

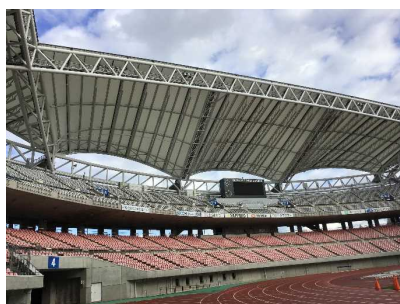
発注課	工事名	企業名
営繕課	新潟スタジアム屋根鉄骨等補修(その1)工事	(株) 福田組
営繕課	新潟コンベンションセンター I t v システム更新工事	星野電気(株)
営繕課	公営住宅(三条地区)北入蔵住宅給排水管改修工事	(株) 小池設備工業

令和2年度完成 新潟県優良工事証 交付

発注課	工事名	企業名
建築住宅課	公営住宅(長岡地区)寿町住宅A号棟住戸改善建築工事	ダイエープロビス(株)
営繕課	公営住宅(長岡地区)寿町住宅A号棟住戸改善電気設備工事	大原電業(株)

令和2年度完成 新潟県優良工事証 交付

発注課	工事名	企業名
営繕課	新潟スタジアム屋根鉄骨等補修(その1)工事	平川塗装(株)
営繕課	新潟コンベンションセンター I t v システム更新工事	ヨコセAVシステム(株)



新潟スタジアム



新潟コンベンションセンター



公営住宅(三条地区)北入蔵住宅

トピックス

受賞、おめでとうございます

令和2年度完成 富山県 優良工事の表彰(営繕関係)

(富山県 土木部営繕課)

富山県では、県発注の建設工事において、建設技術の向上と適正な施工を図り、建設事業の健全な発展を期するため、優良な工事の施工者に賞を授与しており、令和3年12月16日に、令和2年度に完成した工事の表彰を行いました。



令和3年度富山県建設優良工事表彰受賞者（営繕関係）

	受注者	工事名
知事賞	日本海建興・タカノ建設・三由建設（仮称）富山南警察署新築工事 J V	（仮称）富山南警察署新築工事
	新栄電設・イカダ電設（仮称）富山南警察署新築電気設備工事 J V	（仮称）富山南警察署新築電気設備工事
土木部長賞	富山空調電設・不二空研工業（仮称）富山南警察署新築空調設備工事 J V	（仮称）富山南警察署新築空調設備工事
	㈱開進堂	富山県立大学受変電設備移設等工事
	梅本建設工業(株)	富山県立南砺福野高等学校食品加工実習棟新築工事
	笹嶋工業(株)	富山県立南砺福野高等学校食品加工実習棟新築電気設備工事
	川田工業(株)	富山県立南砺福野高等学校武道場新築等工事

令和3年度新潟市優良工事の表彰

(新潟市建築部)

本市では建設技術向上発展に資することを目的に、本市が発注した建設工事のうち特に優秀な工事を施工した受注者を選定し、表彰しています。また、優れた施工技術を発揮し優良工事に協力した下請企業も、併せて表彰しています。

令和3年10月28日に表彰式を開催し、令和2年度にしゅん工した工事から選出された9部門(土木一式、ほ装、下水道、建築一式、電気、管、造園、その他、区長推薦)、計27工事の優良工事受注者と、8部門、計14件の下請け企業に表彰状を授与しました。

営繕関係の3部門(建築一式、電気、管)では、優良工事が7工事、下請け企業が5件選定されました。



表彰式(優良工事)



表彰式(下請企業)

【優良工事概要(建築一式部門、電気部門、管部門)】

○建築一式部門

会社名 福田・廣瀬・新潟藤田・伸晃 特定共同企業体

工事名 潟東小学校移転改築工事

工期 令和元年10月7日～令和3年3月8日

工事概要 校舎:2,280㎡、屋内体育館:723㎡など



会社名 丸運・堀川 特定共同企業体

工事名 新潟市産業振興センター大規模改修工事

工期 令和元年10月7日～令和2年8月31日

工事概要 トイレリニューアル、吊物機構改修、外壁改修、屋上防水改修など



○電気部門

会社名 渡辺・興電・荻荘 特定共同企業体
工事名 新潟市産業振興センター大規模改修
電気設備工事
工期 令和元年10月7日～令和2年8月31日
工事概要 受変電設備、自家発電設備、幹線動力設備、
電灯設備、防災設備



会社名 株式会社 応用電業社
工事名 亀田中学校大規模改修電気設備工事
工期 令和2年6月19日～令和2年11月6日
工事概要 電灯設備、動力設備、弱電設備



会社名 株式会社 トーシス新潟
工事名 関屋中学校外3校校内通信ネットワーク
大規模改修電気設備工事
工期 令和2年9月14日～令和3年2月26日
工事概要 電灯設備、弱電設備



○管部門

会社名 東・千代田・大洋・エアブラック 特定共同企業体
工事名 新潟市産業振興センター大規模改修
空気調和設備工事
工期 令和元年10月7日～令和2年8月31日
工事概要 空気調和設備、換気設備、自動制御設備、
撤去工事



会社名 ナカムラ・興洋 特定共同企業体
工事名 潟東小学校移転改築衛生設備工事
工期 令和元年10月25日～令和3年3月8日
工事概要 衛生器具設備、給水設備、排水設備、
給湯設備、消火設備など



【下請企業（建築一式部門、電気部門、管部門）】

- 建築一式部門 神田鉄筋工業 株式会社
- 電気部門 株式会社 坂電工業
株式会社 電通社
- 管部門 株式会社 こうふ空調
有限会社 松原設備

営繕事業における生産性向上技術の更なる活用拡大 ～遠隔臨場の試行について～

(営繕部 保全指導・監督室)

官庁営繕工事において、更なる生産性向上技術の積極的な活用を図り、建築生産プロセス全体における生産性向上を推進するため、北陸地方整備局営繕部で実施した遠隔臨場に関する試行の概要を紹介します。なお、全国の地方整備局・営繕事務所でも同様の試行を行っており、今後その成果をもって遠隔臨場の実施要領（案）としてまとめられる予定です。



- ・庁舎 RC-4
- ・延面積 2,919㎡

対象及び対象の場所

○遠隔臨場の試行概要

- ・工事名：佐渡相川地方合同(21)外壁改修工事
- ・実施日：令和3年11月29日（他にも2回実施）
- ・使用機材等
 - 現場（受注者）：スマートフォン
 - 事務所（監督職員）：職場PC, 大型モニター
 - ソフト：Web会議システム（Microsoft Teams）



受注者が現場で説明

双方向通信

【確認・検査内容(11/29実施分)】

- ・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂タイル固定工法
 - ①孔開けドリル刃長さスケール確認、
 - ②孔開け作業確認、③孔清掃確認
 - ④アンカーピン長さ確認、⑤ピン打込み確認
 - ⑥エポキシ樹脂の材料確認、主材・硬化剤の計量、攪拌を確認
 - ⑦注入口への樹脂充填作業確認
- ・外壁タイル洗浄状況
- ・エポキシ樹脂自動式低圧注入工法の確認など

【工夫した点や効果・注意点など】

- ・現場への移動時間及び待機時間の削減
- ・煩雑な日程調整の解消、天候不順による急な日程変更の対応も容易
- ・監督職員は、現場（足場上）を移動する必要がない為、施工計画書等を見ながら集中して確認できる。
- ・同時複数で確認することが可能。（若手職員等の現場見学にも対応できる）
- ・現場全体の把握が難しく、現場にいれば気づくものも見落とす可能性がある。
- ・動きながらの撮影は、手ぶれ防止の機材を用意するなど対策が必要。
- ・音や振動など細かな情報が伝わりづらい。



監督職員が事務所で確認

【その他】

今回の試行に際し、特別な機材・ソフトを追加準備することなく実施しました。

遠隔臨場を円滑に進めるためには、受発注者双方の慣れが必要と感じましたが、直接の現場臨場よりも実施が容易な面も多数あり、遠隔臨場の導入効果・課題や改善点が確認できました。

公共建築に関する情報発信

(北陸地方整備局営繕部)

■ 公共建築相談窓口

北陸地方整備局営繕部では、公共建築に関する技術基準の運用等、公共建築に関する技術的な相談を幅広く受け付けるための「公共建築相談窓口」を設置しています。

この窓口では、公共建築工事の円滑な施工確保の取組として、公共建築工事の予定価格設定等に関する相談の受付も行っています。

お気軽にご相談ください。

なお、国土交通省では、これまでに寄せられた相談を踏まえ、主な相談と回答をまとめた「Q&A」を官庁営繕部ホームページに掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk6_000063.html

- 北陸地方整備局営繕部計画課
TEL：025-280-8880（内線5153）
FAX：025-370-6504
- 北陸地方整備局金沢営繕事務所技術課
TEL：076-263-4585
FAX：076-231-6369

e-mail: pb-soudan2011@hrr.mlit.go.jp

メールでのお問い合わせの場合は、機関名、会社名、担当者、連絡先等をご記入ください。

■ 出前講座

北陸地方整備局では、行政の透明性の向上と国民との対話を重視したコミュニケーション型国土行政の推進に向けた種々の取り組みのひとつとして、職員が直接、国土交通省の施策内容や、地域の方向性等について話をさせていただくとともに、地域の各種ニーズや生の声を聞かせていただき、行政にも反映させていくために、『出前講座』を実施しています。

『出前講座』の利用方法や講座のメニュー等を下記ホームページに掲載しています。

お気軽にご相談ください。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/tiiki/manaviva/index.html>

出前講座出張例：

- ・官庁営繕の技術基準類の紹介
- ・建築物の保全について

など

■ 工事・業務発注見直し及び入札公告に

関する工事概要について

北陸地方整備局営繕部及び金沢営繕事務所における工事や業務の発注見直し等は、下記ホームページに掲載しています。

北陸地方整備局営繕部

<http://www.hrr.mlit.go.jp/eizen/index.html>

北陸地方整備局金沢営繕事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawaeizen/>

■ 発注情報メール配信のサービス内容

北陸地方整備局営繕部及び金沢営繕事務所では、営繕工事・業務の最新の調達情報をいち早く入札参加を検討される方々にお届けするため、「官庁営繕部発注情報メール配信サービス」を試行しています。公告日に、登録されたメールアドレスに配信されます。無料でご利用いただけますので、是非ご登録ください。

1 対象となる発注機関と工事・業務種別

(1) 発注機関

国土交通省大臣官房官庁営繕部、
各地方整備局営繕部及び営繕事務所、
北海道開発局営繕部、
沖縄総合事務局開発建設部営繕課

(2) 工事種別

建築、電気設備、暖冷房衛生設備、
機械設備（エレベーター）等

(3) 業務種別

設計、工事監理、調査検討、
測量・敷地調査

2 登録方法

北陸地方整備局営繕部のホームページにアクセスし、表示に従い登録手続を行ってください。

PC、タブレット、スマートフォン、携帯電話いずれの端末からも登録できます。

登録は無料です。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/eizen/index.html>



3 メール配信される発注情報

- (1) 工事名称または、業務名称
- (2) 工事種別、工事の等級区分、施工場所、業務の場合は、業務種別
- (3) 技術資料（工事）、参加表明書（業務）の提出締切日となります。

なお、正式な内容は、入札情報サービスにてご確認ください。

<http://www.i-ppi.jp>

■ 保全マネジメントシステム（BIMMS）

導入・活用事例集について

国土交通省では、市町村による公共建築物の個別施設計画策定（平成32年度までに策定）を支援するため、個別施設計画を容易に作成できるBIMMSについて、地方公共団体が導入時に検討した内容や、活用状況をまとめた事例集を官庁営繕部ホームページに、掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk3_000025.html

■ QRコードが利用できます

北陸地方整備局営繕部
ホームページの「QRコード」を
作成しました。ご利用ください。



